



～金星の満ち欠け～

夕方の西空にひときわ明るく輝いていた金星です。太陽と地球の間の軌道を通るため、地球に接近しつつ（大きく見え）、半月状から三日月状に変化しています。8/16以降は明けの明星になります。

(2015.6/7-7/24, Φ13cm 反射望鏡, EOS60Daにて撮影)

撮影者：三須 幸一郎(知財部門長)

## 8月の特許相談会

※今月は鳥取地区と米子地区で開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。

### 【鳥取地区】

相談員：下田 一弘 弁理士  
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)  
日 時：8月5日(水) 13:30より  
場 所：産学・地域連携推進機構 2階 会議室

### 【米子地区】

相談員：富田 憲史 弁理士  
(医獣・バイオ関係他)  
日 時：8月4日(火) 13:30より  
場 所：総合研究棟 4階 セミナー室

## 【目 次】

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 8月の特許相談会                | 1 |
| 【報 告】山陰(鳥取・島根)発新技術説明会開催 | 2 |
| 【お知らせ】Bio Japan2015への出展 | 3 |
| 【お知らせ】知的財産インターンシップの募集   | 4 |
| 【報 告】特許相談会・発明審査委員会の件数   |   |

# 山陰(鳥取・島根)発 新技術説明会

- ❖ 日 時：平成 27 年 7 月 7 日（火）11:00～15:55
- ❖ 場 所：JST 東京別館ホール 〒102-0076 東京都千代田区五番町 7 K' s 五番町
- ❖ 主 催：科学技術振興機構  
鳥取大学、島根大学、鳥取県産業技術センター、島根県産業技術センター

毎年、鳥取大学、島根大学などの山陰の研究機関が科学技術振興機構と合同で開催しているイベントです。

今年は、創薬、アグリ・バイオ、材料、計測、環境、建築・土木の分野から、未公開特許を含む新技術 8 件の発表を行いました。本学からは下記の 2 名が発表を行い、発表後は技術移転などへの発展に向け、名刺交換及び個別相談を行いました。来場者数は 115 名で、また複数の企業と個別相談を行いました。

今後は、共同研究、研究成果の実用化に向けて、関心を示した企業と連携を進めていく予定です。



プレゼン会場の様子



及川コーディネーター  
さんさんコンソ事業紹介

## ヒト iPS・ES 細胞に由来する心筋細胞の選別採取法の開発と、その再生医療・創薬への応用 白吉 安昭 准教授（医学系研究科）

### 【概 要】

心臓を構成する細胞は、ペースメーカー細胞などの電気生成に関わる細胞と、その電気刺激を受けて、収縮する作業心筋（心房筋、心室筋）に分けられる。本技術では、HCN4 イオンチャンネルを指標とすることによって、ヒト iPS・ES 細胞からペースメーカー細胞と作業心筋とを選別採取する方法を提供する。



名刺交換



プレゼンテーション

## 有機-無機ハイブリッド型紫外線高感度光検出器の安定化と集積化

阿部 友紀 准教授（工学研究科）

### 【概 要】

無機材料と有機材料を組み合わせた有機-無機ハイブリッド型紫外線高感度光検出器（アバランシェフォトダイオード；APD）の低暗電流化（低ノイズ化）・安定動作化、および集積化に成功した。



名刺交換



プレゼンテーション



# BioJapanに出展します！

今年度も、バイオビジネスにおけるアジア最大のパートナーリングイベントである、BioJapan2015へ出展します。本学からは、農学部の岩崎崇助教が参加されます。

- ✂ 日 時：平成27年10月14日（水）～16日（金） 10：00～17：00
- ✂ 場 所：パシフィコ横浜
- ✂ 主 催：BioJapan 組織委員会

## 農学部 岩崎崇先生

### \* 出展内容 \*

ブース番号：B-98

タイトル：新しい細胞膜透過ペプチド『ポリヒスチジン』の発見と応用研究

プレゼンテーション：10月14日（水）15：30～16：00 B会場

### \* 発表内容 \*

我々はこれまでの研究から、『ヒスチジン(H)のみが16アミノ酸残基連続したポリヒスチジン(H16：HHHHHHHHHHHHHHHH-NH<sub>2</sub>)が、高い細胞膜透過能を有する』という新知見を発見した。ポリヒスチジン(H16)は、特にヒト線維肉腫細胞株(HT1080)に対して選択性を示し、既存の代表的な細胞膜透過ペプチドであるオクタアルギニン(R8)と比べて、14.35倍高い細胞膜透過を示すことが確認されている。また、ポリヒスチジン(H16)は血清の影響を受けずに細胞膜透過を示し、細胞内ではゴルジ体およびリソソームに局在することが分かっている。さらに、ヒト線維肉腫細胞株(HT1080)を移植した担癌マウス体内において、ポリヒスチジン(H16)は腫瘍組織に集積することも確認されている。以上のことから、ポリヒスチジン(H16)は有力なDDS素材であると言える。本講演では、ポリヒスチジン(H16)をDDSキャリアーとして利用した最新の応用研究について紹介する。

### \* お問合せ \*

産学・地域連携推進機構 知的財産管理運用部門

TEL：0857-31-6000

FAX：0857-31-5474

Email：chizai@adm.tottori-u.ac.jp



興味のある方は、知財部門までご連絡下さい。  
招待状をお渡しします。

**募集して  
います!!**

# 平成27年度 知的財産インターンシップ

募集を行っている、知的財産インターンシップですが、申込締切を8月3日(月)までとしています。(3)インターンシップ実習は3名以内と少人数で募集していますが、(1)特許基礎セミナー、(2)特許検索セミナーは10名~15名程度募集しています。参加をご希望の方は、申込締切日を過ぎていましても、知的財産管理運用部門までお問合せ下さい。この機会に知的財産の世界に触れてみませんか?

たくさんのお申込みをお待ちしています!!

## 《日 程》

- (1) 特許基礎セミナー：9月7日(月) 10:30~15:30
- (2) 特許検索セミナー：9月8日(火) 10:30~15:30
- (3) インターンシップ実務実習：9月14日(月)~16日(水)  
9:30~17:00 (16日は15時まで)

## 《場 所》

セミナー(1)(2)：鳥取大学工学部ものづくり教育実践センター  
実務実習(3)：青山特許事務所

**平成27年度 知的財産インターンシップ**  
研究開発や製品開発等に役立つ特許者や発明者について学ぶ!

鳥取大学産学・地域連携推進機構では、特許者の知的財産権について理解し、これら研究開発や製品開発等に活用される人材を育成するため、学生・大学院生、教職員等を対象に知的財産インターンシップを実施します。この時、特許基礎セミナーでは、発明の特許権の重要性や特許権の取得、特許検索セミナーでは、発明特許権の取得を学習します。インターンシップ実務実習では、特許事務所において特許士の業務を学習します。発明特許権の取得、特許権・特許管理運用部などとの業務の連携を学ぶための体系的な研修プログラムです。

**【コース】**

- (1) 特許基礎セミナー 日程：9月7日(月) 10:30~15:30
- (2) 特許検索セミナー 日程：9月8日(火) 10:30~15:30
- (3) インターンシップ実務実習 日程：9月14日(月)~16日(水)

**【参 考】**

- (1)(2)セミナー 鳥取大学工学部ものづくり教育実践センター  
(鳥取市東山町4丁目101番地)
- (3)実務実習 青山特許事務所  
(大阪市北区角田町1番 南田ビル5F、オフィス7F)

※実務実習(3)にご参加の方は、セミナー(1)(2)も原則受講して下さい。

【申込締切】 8月3日(月)

【申込み・問合せ先】 鳥取大学 産学・地域連携推進機構 知的財産管理運用部門 電話：0857-31-6000 FAX：0857-31-5474  
(〒680-8500 鳥取市東山町4丁目101番地) Email: chizai@adm.tottori-u.ac.jp

## 1月の件数

**知財部門による特許相談件数 ..... 9件**  
**定例特許相談会の件数**  
 下田一弘 弁理士(機能性材料関係他) ..... 2件  
 富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他) ..... 3件  
**発明審査委員会の件数 ..... 7件**

## \*\*\* 刊行物 \*\*\*

知財部門ニュース  
み・ん・な・の・ニ・ュ・ス 8月号  
<101号> (通番130号)  
2015年8月1日発行  
編集・著作：  
知的財産管理運用部門  
発行：鳥取大学  
産学・地域連携推進機構

## \*\*\* 編集後記 \*\*\*

今年は、まだ夏らしいことをあまりできていないので、海やバーベキュー、花火などこれから楽しみたいと思います。とても暑い日が続きますが、しっかりと水分を補給して、元気に夏を楽しみましょう!

## \*\*\* 特許等の相談 \*\*\*

相談員：三須 幸一郎(部門長・教授) TEL：0857-31-6000(直通)  
(又は内線2765)  
山岸 大輔(副部門長・准教授) TEL：0857-31-6094(直通)  
(又は内線4072)

場 所：産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門  
E-mail アドレス：[chizai@adm.tottori-u.ac.jp](mailto:chizai@adm.tottori-u.ac.jp)  
FAX 専用：0857-31-5474 (又は内線2771)  
産学・地域連携推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>